



NCU DATA BOOK

2023-2024

データで見る名古屋市立大学

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 大学憲章 | 10 留学生・国際交流 |
| 2 名市大未来プラン2021 | 11 科学研究費助成事業 |
| 3 沿革 | 12 共同研究・受託研究等 |
| 4 学部・大学院 | 13 附属病院 |
| 5 学生数 | 14 蔵書数 |
| 6 役員・教職員数 | 15 財務状況 |
| 7 学部生の出身高校所在地 | 16 キャンパス面積 |
| 8 卒業後進路 | 17 アクセス |
| 9 社会貢献 | |

1 大学憲章

前文

名古屋市立大学は、自然の恵み豊かな濃尾平野の大地に抱かれた中部圏の中心都市である名古屋市の市民によって、1950年に設立された。

医学部、薬学部からなる公立大学として開学した本学は、名古屋薬学校（1884年開校）と名古屋市立女子高等医学専門学校（1943年開校）を源流とする。その後、地域社会の要請に応じて学術的貢献領域を拡充しつつ、2006年には公立大学法人化を果たし、現在、6学部7研究科を有する都市型総合大学となり、さらなる進化を遂げようとしている。

本学は、これまで一貫して地域に開かれ、広く市民と連携し、協働してきた。科学・技術・芸術・文化・産業・経済の発展と医療・健康福祉の向上に寄与し、それぞれの分野で、知性と教養に溢れ、創造力に富んだ次世代を担う有為な人材を輩出している。

教職員、学生をはじめ、本学に集うすべての人は、市民の付託に応え、真理を探究し、本学が人類の幸福に資する実践的な研究成果を世界に発信する誇り高き「知の創造の拠点」となるため、今後も果敢に行動していくことを誓い、ここに大学憲章を制定する。

2014年10月28日

研究

1. 創造性豊かなトップレベルの研究の実践
2. 地域社会の明るい未来を育む研究拠点機能
3. 国際的・学際的研究への挑戦

教育

1. 個性に即した人生の思考基盤となる教養の涵養
2. 次世代をリードできるバランス感覚に優れた人材の育成
3. きめ細やかで温もりのある教育の実践

社会貢献

1. 地域社会への貢献
2. 研究教育成果の還元

大学病院

1. 安全で開かれた医療の提供
2. 質の高い医療人の育成

国際化

1. 国際社会への貢献
2. 多文化共生社会の実現

大学運営

1. 自主・自律の精神に基づく大学運営
2. 健全な財政運営と施設環境の整備
3. 時代の潮流に応じた改革・改善

2 名市大未来プラン2021

明るい未来を切り拓く48のプラン

本学では、2021年2月に「名市大未来プラン2021」を策定しました。これは、2014年に「名市大未来プラン」を策定してから6年が経ち、本学の現状や社会情勢の変化を踏まえて、本学が進むべき方向性を長期的な視点で示すために策定したものです。策定にあたっては、全学から教員、メディカルスタッフ、事務職員など、およそ100名が参加し議論を重ねました。

さらに、同プランを着実に実行するため2022年1月には、計画をより具体化した「研究科等未来プラン2021」を策定し、名市大の明るい未来に向けて取り組みを進めています。



大学憲章との関係性



3つの視点(3S)

本学の今後の全ての活動において意識すべき重要な視点



48のプラン

以下8領域で策定した、本学が今後実現を目指す48のプラン

【8領域と、各領域のキーワード】

- 教育：学修者本位の教育の実現
- 研究・産学官イノベーション：先端的な研究による
産学官イノベーションの創出
- 社会貢献：名古屋に育てられ、名古屋をつくる大学
- 国際化：地域に根ざしたグローバルな活動の展開
- 医療：卓越した高度先進医療の提供と地域包括ケアの推進
- 経営基盤：将来の発展を見据えた持続可能な経営基盤の確立
- 組織マネジメント：社会の変化と多様化に柔軟に適應できる組織づくり
- MIRAIへの展開：時代の一步先をデザインし、進化し続ける大学

3 沿革



- ・データサイエンス学部設置
- ・みどり市民・みらい光生病院、附属病院運営開始
- ・名古屋市立中央看護専門学校の看護学部への統合により葵校舎を設置



2023

東部・西部医療センター、附属病院運営開始

2021

総合生命理学部設置

2018

公立大学法人名古屋市立大学設立

2006

看護学部設置

1999

人文社会学部・芸術工学部設置

1996

経済学部設置

1964



1950

名古屋女子医科大学と
名古屋薬科大学を統合して、
名古屋市立大学として発足

名古屋市立女子高等医学専門学校設立

1943

名古屋市民病院 (のちの名古屋市立大学病院) 開設

1931

名古屋薬学校設立

1884



4 学部・大学院

8学部 7研究科

学部：●医学部

●薬学部

●経済学部

●人文社会学部

●芸術工学部

●看護学部

(令和5年4月 名古屋市立
中央看護専門学校 統合)

●総合生命理学部

●データサイエンス学部
(令和5年4月 新設)

大学院：●医学研究科

●薬学研究科

●経済学研究科

●人間文化研究科

●芸術工学研究科

●看護学研究科

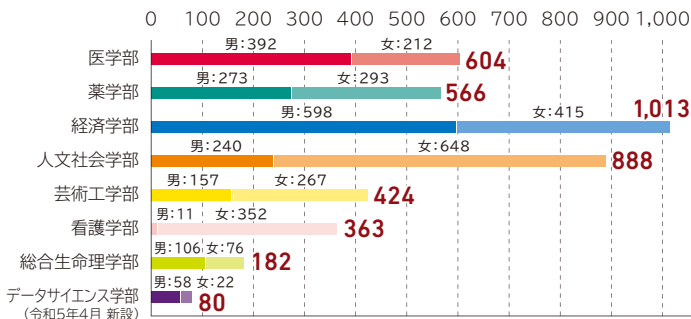
●理学研究科

※各学部・研究科それぞれの
カラーを配置しています。

5 学生数

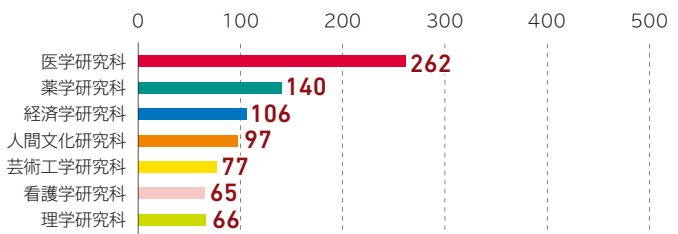
学部生 **4,120人**

令和5年5月1日現在 ※正規生のみ



大学院生 **813人**

令和5年5月1日現在 ※正規生のみ

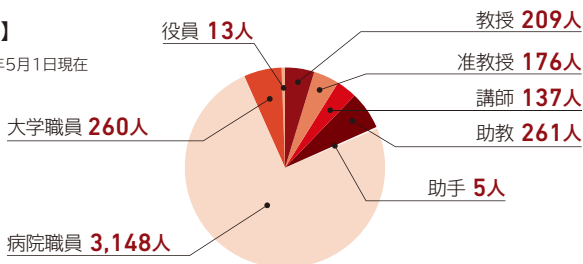


6 役員・教職員数

合計 **4,209人** 内教員数 **788人**

【内訳】

令和5年5月1日現在



7

学部生の出身高校所在地

令和5年5月1日現在

総学部生数

4,120人

東北

10人

北海道

16人

北陸

70人

甲信越

58人

関東

116人

近畿

235人

愛知

県内 1,360人

市内 1,291人

中国

56人

四国

25人

沖縄

9人

九州

77人

国外など

73人

※第3年次編入学
26人含む

東海

岐阜 376人

三重 218人

静岡 130人

8 卒業後進路

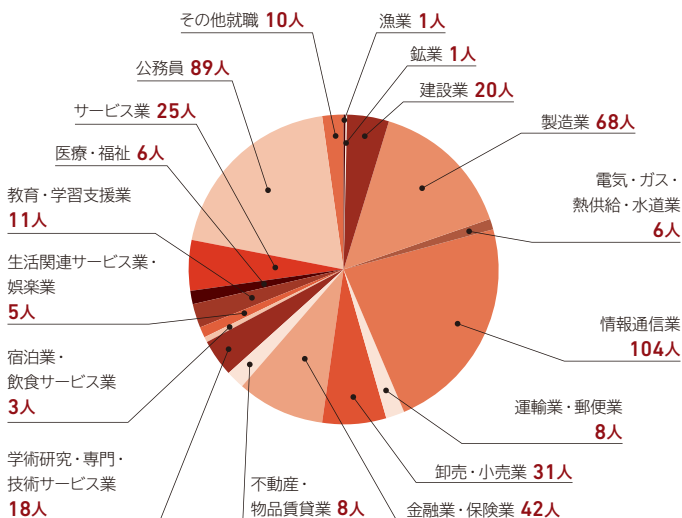
学部卒就職率 **97.9%**

令和4年度

【経済学部・人文社会学部・芸術工学部・総合生命理学部の分野別就職状況】

就職者/就職希望者

- 経済学部 **204人/209人中**
- 人文社会学部 **171人/178人中**
- 芸術工学部 **68人/70人中**
- 総合生命理学部 **13人/13人中**



【国家試験合格率】



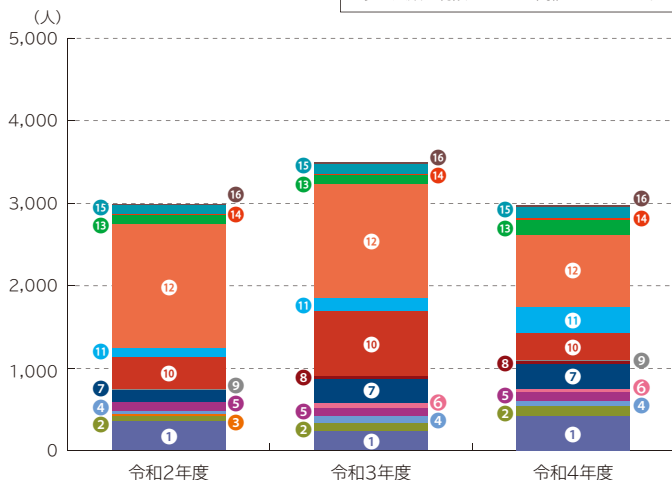
●公務員就職者数 **95人** ●大学院進学者数 **120人**

●学部卒業生数 **累計30,487人** 令和5年3月31日現在

9 社会貢献

【公開講座開催実績】

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、対面形式の講座については、中止または参加人数を制限したうえで開催しております。



1. 市民への生涯学習機会の提供

| 区分 | 年度別受講者数 | | |
|--|---------|-------|-------|
| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
| ①市民公開講座 | | | |
| 市民の関心が高い、「健康」、「経済」、「環境」、「文化」等をテーマとした講座 | 354人 | 243人 | 424人 |
| マンデーサロン等 | | | |
| ②マンデーサロン | | | |
| 人間文化研究科の教員をはじめ、連携校の教員や連携先の職員らがスピーカーとなり、学内外からの参加者と知的交流を深める場 | 62人 | 103人 | 123人 |
| ③サイエンスカフェ in 名古屋 | | | |
| 市民と科学者が喫茶店でコーヒー片手に気軽に科学について話し合う場 | 25人 | — | — |
| ④最新医学講座 オープンカレッジ | | | |
| 基礎・臨床分野が蓄積している最新の研究情報を分かりやすく解説 | 47人 | 81人 | 63人 |
| ⑤なごや看護生涯学習公開講演会 | | | |
| 地域の保健医療識者が求めている知識、情報、話題などの提供を通じて、医療の質向上に貢献することを目的とした講演会 | 100人 | 100人 | 104人 |

| 区分 | 年度別受講者数 | | |
|--|-----------|-----------|-----------|
| | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| ⑥地域連携セミナー | — | 55人 | 42人 |
| 保険医療福祉関連職種の方々や市民と連携して取り組むべき社会的な問題をテーマに開催 | | | |
| ⑦薬用植物園市民公開 | 143人 | 295人 | 297人 |
| 薬学研究科敷地内にある薬用植物園を公開し、栽培している各薬用植物を紹介 | | | |
| ⑧授業公開 | — | 4人 | 34人 |
| 学部学生に開講している授業科目を市民が学生と一緒に受講 | | | |
| ⑨ひらめき☆ときめきサイエンス | 23人 | — | 17人 |
| 日本学術振興会との共催により、最先端の研究成果について、小学校5・6年生、中学生、高校生の皆さんに、直に見る、聞く、ふれることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラム | | | |
| ⑩シンポジウム・講演会 | 380人 | 815人 | 332人 |
| シンポジウムや講演会等を開催 | | | |
| ⑪連携講座 | 111人 | 160人 | 306人 |
| 名古屋市教育委員会、千種生涯学習センター、昭和生涯学習センター等との共催講座 | | | |
| ⑫その他公開講座（ワークショップ・セミナー等） | 1,496人 | 1,381人 | 879人 |
| 上記講座以外にも、市民向け公開講座、ワークショップ、セミナー等を随時実施 | | | |

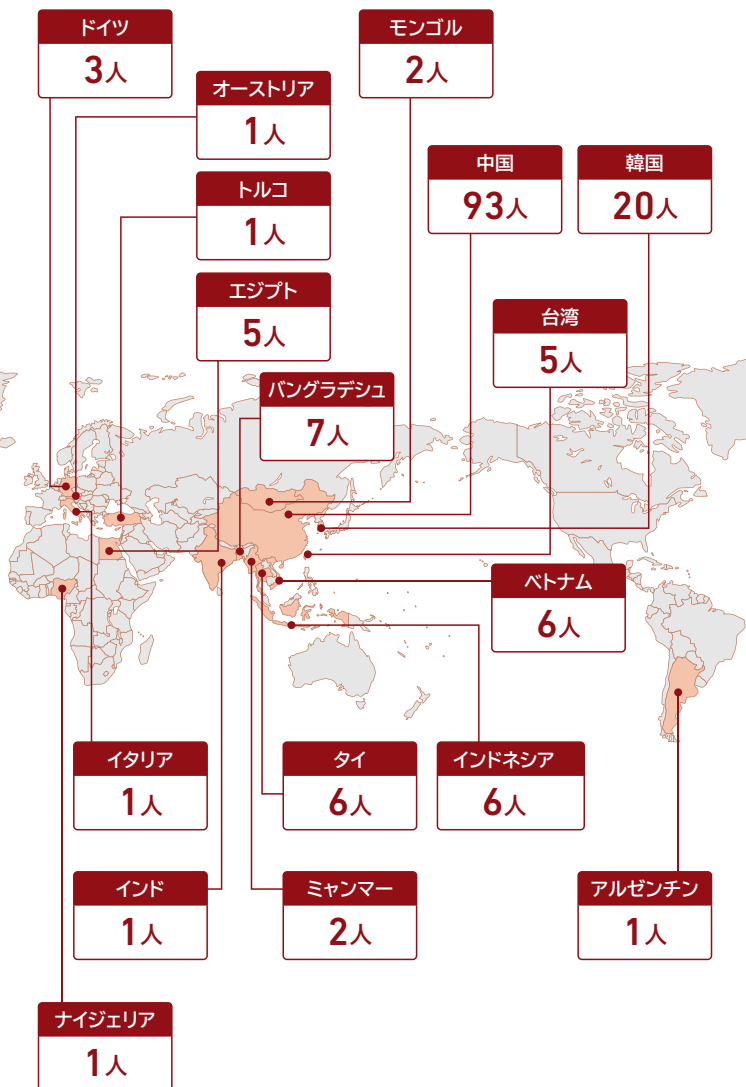
2. 既卒者への学びなおし、リカレント教育講座

| 区分 | 年度別受講者数 | | |
|--|-----------|-----------|-----------|
| | 令和 2年度 | 令和 3年度 | 令和 4年度 |
| ⑬名市大 医療・保健 学びなおし講座 | 114人 | 107人 | 183人 |
| 主に医療・保健分野の国家資格保有者を対象とした高度な再教育プログラム | | | |
| ⑭東海薬剤師生涯学習センター講座 | 15人 | 23人 | 25人 |
| 地域の薬剤師に対して、最新の薬学知識や新しい技能の習得を支援。岐阜薬科大学・静岡県立大学との共同事業 | | | |
| ⑮名古屋市立大学薬学部卒業後教育講座 | 101人 | 110人 | 136人 |
| 同窓会（薬友会）と共同で、卒業生をはじめとする地域の薬剤師に再学習機会を提供 | | | |
| ⑯なごや看護生涯学習セミナー | 18人 | 17人 | 16人 |
| 地域の看護職者を対象とした資質・能力の向上支援。講座及び講演会を開催 | | | |

10 留学生・国際交流

外国人留学生数 **161人**

【国別留学生数】 令和5年5月1日現在

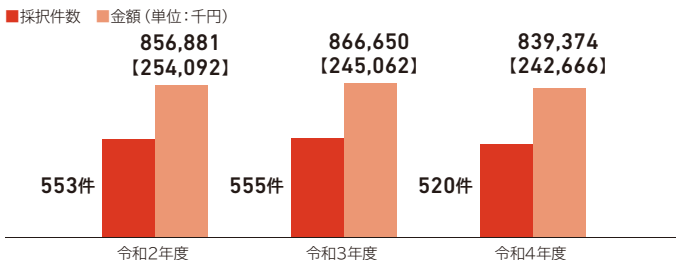


11 科学研究費助成事業

金額 1,082,040千円

【科学研究費補助金等】

文部科学省が所管する「科学研究費助成事業」及び厚生労働省が所管する「厚生労働科学研究費補助金」により助成される「公的研究費」を指します。



※【】内は間接経費(外数)です。

12 共同研究・受託研究等

■共同研究

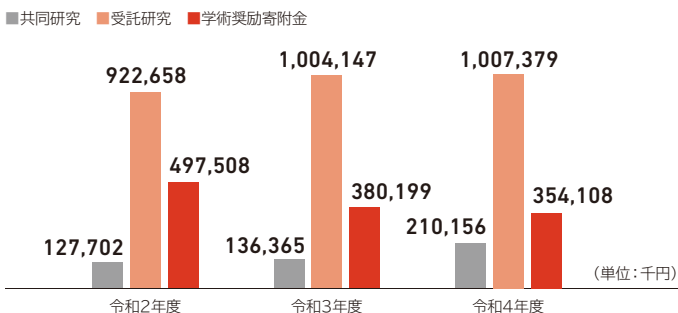
大学の主体性のもと、民間企業等の研究者・研究費を大学に受け入れ、教員と民間企業の研究者が共通の課題について対等の立場で研究を行うものです。

■受託研究

民間企業等から委託を受けて、大学の業務として行う研究で、これに要する経費を当該民間企業等が負担する制度です。

■学術奨励寄附金(研究助成金含む)

学術研究の奨励に使用されることを目的とする寄附金を指します。



13 附属病院

令和5年4月、みどり市民病院とみらい光生病院が加わり5つの附属病院群になりました。



名古屋市立大学病院 **病床数 800床**



東部医療センター **病床数 520床**



西部医療センター **病床数 500床**



みどり市民病院 **病床数 205床**



みらい光生病院 **病床数 140床**

国公立大学で
全国最大規模の附属病院群

5病院合計病床数
約**2,200床**

| 区分 | | 名古屋市立 大学病院 | 東部医療 センター | 西部医療 センター |
|---------------|------|---------------|--------------|--------------|
| 入院患者数※ (人) | 延べ | 220,885 | 145,438 | 134,748 |
| | 1日平均 | 605.2 | 398.5 | 369.2 |
| 外来患者数※ (人) | 延べ | 445,285 | 241,376 | 291,402 |
| | 1日平均 | 1,824.9 | 993.3 | 1,199.2 |

※令和4年4月～令和5年3月

※みどり市民病院・みらい光生病院は令和5年度より附属病院として運営開始のため、データを算出していません。

14 蔵書数



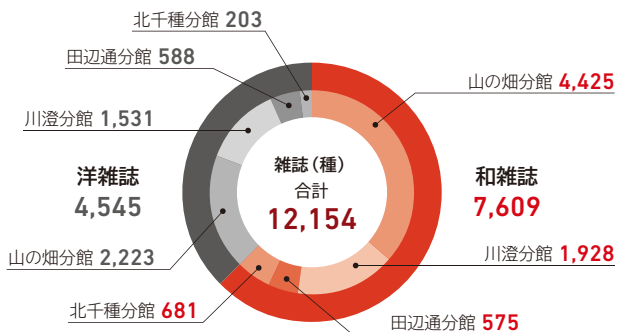
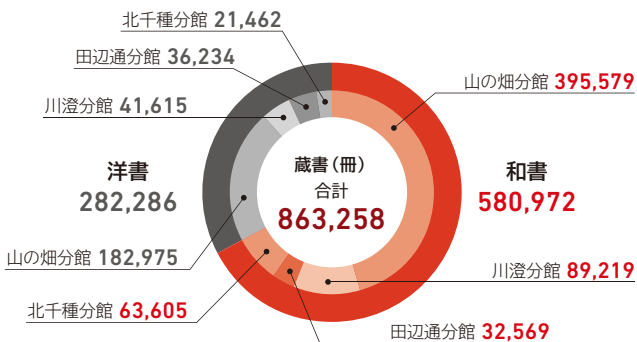
田辺通分館



北千種分館

4つのキャンパスそれぞれに山の畑分館、川澄分館、田辺通分館および北千種分館が設置されており、専門分野の図書・雑誌を収集・保管しています。また、学内LANに接続されたパソコンから電子ジャーナルを利用することができます。

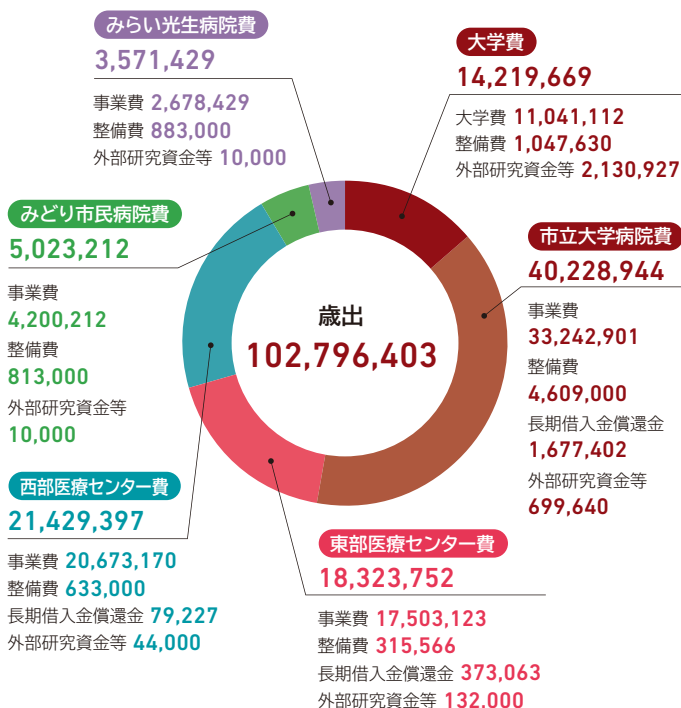
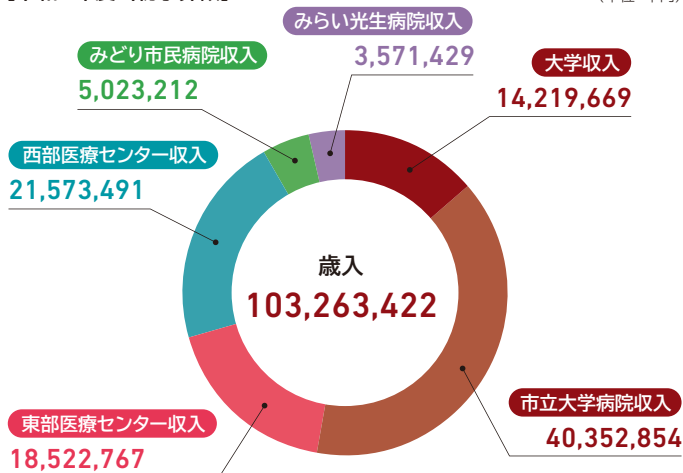
令和5年3月31日現在



15 財務状況

【令和5年度当初予算額】

(単位:千円)



16 キャンパス面積



桜山 (川澄) キャンパス



滝子 (山の畑) キャンパス



田辺通キャンパス



北千種キャンパス

令和5年5月1日現在 (敷地面積)

| | |
|----------------|--------------------|
| 桜山 (川澄) キャンパス | 65,938.98㎡ |
| 滝子 (山の畑) キャンパス | 63,587.59㎡ |
| 田辺通キャンパス | 46,571.96㎡ |
| 北千種キャンパス | 25,967.63㎡ |
| 東部医療センター | 27,609.31㎡ |
| 西部医療センター | 27,652.24㎡ |
| みどり市民病院 | 8,494.72㎡ |
| その他 | 2,596.06㎡ |
| 合計 | 268,418.49㎡ |

葵校舎及びみらい光生病院については、名古屋市からの許可または貸し付けを受けた建物を使用しています。

令和5年5月1日現在 (使用面積)

| | |
|---------|-------------------|
| 葵校舎 | 1,079.74㎡ |
| みらい光生病院 | 9,650.32㎡ |
| 合計 | 10,730.06㎡ |

17 アクセス



| | |
|--------------|-------------------------------|
| 桜山(川澄)キャンパス | 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 |
| 滝子(山の畑)キャンパス | 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 |
| 田辺通キャンパス | 〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通3-1 |
| 北千種キャンパス | 〒464-0083 名古屋市千種区北千種二丁目1-10 |
| 葵校舎 | 〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目4番7号 |
| 東部医療センター | 〒464-8547 名古屋市千種区若水一丁目2番23号 |
| 西部医療センター | 〒462-8508 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1 |
| みどり市民病院 | 〒458-0037 名古屋市緑区潮見が丘一丁目77番地 |
| みらい光生病院 | 〒465-8650 名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地 |

発行/2023年7月

連絡先:総務部広報室 TEL 052-853-8328

〒467-8601名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

■全学ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

